

杜仲茶 136袋入 18000円

杜仲の葉100%
お求めは、郡山駅食品館ピポット内「マルシェ・ワールド」まで
☎31-3884

郡山市内毎週10万部発行!

週刊郡山

発行所/週刊郡山社〒963-02郡山市柏山町3番地企画室・コア内 ☎(0249)61-7722 FAX (0249)52-6788(代表/広告・編集) 週刊・無料

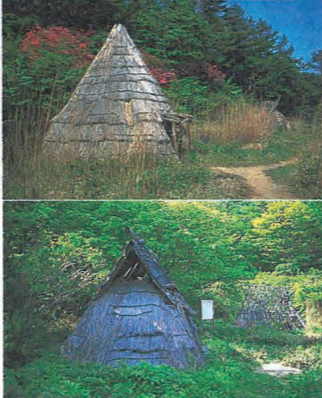
話題沸騰 PHS まったく新しいデンワ

ご予約キャンペーン実施中

福島信販 ☎0249(32)6464



上: 峠から見下ろす郡山のまち
右・右下: 縄文文化を今に伝える「古代の村」



強いて郡山の「伏拝」をあげれば三森峠です。標高八〇八mの頂上に立てば、曲りくねる峠みちの向うに、郡山のまちがくつきり見えます。風景が少し遠いのが残念ですが、夜は、オレンジの宝石やビーズをまき散らしたかのように郡山の街の灯りが浮かび、ああ、あの灯りのもとに愛する家族がいるんだな、とか、友だちの家はどのあたりかなと思いつくと、胸がつーんとして、柄にもなくセンチになったりもします。

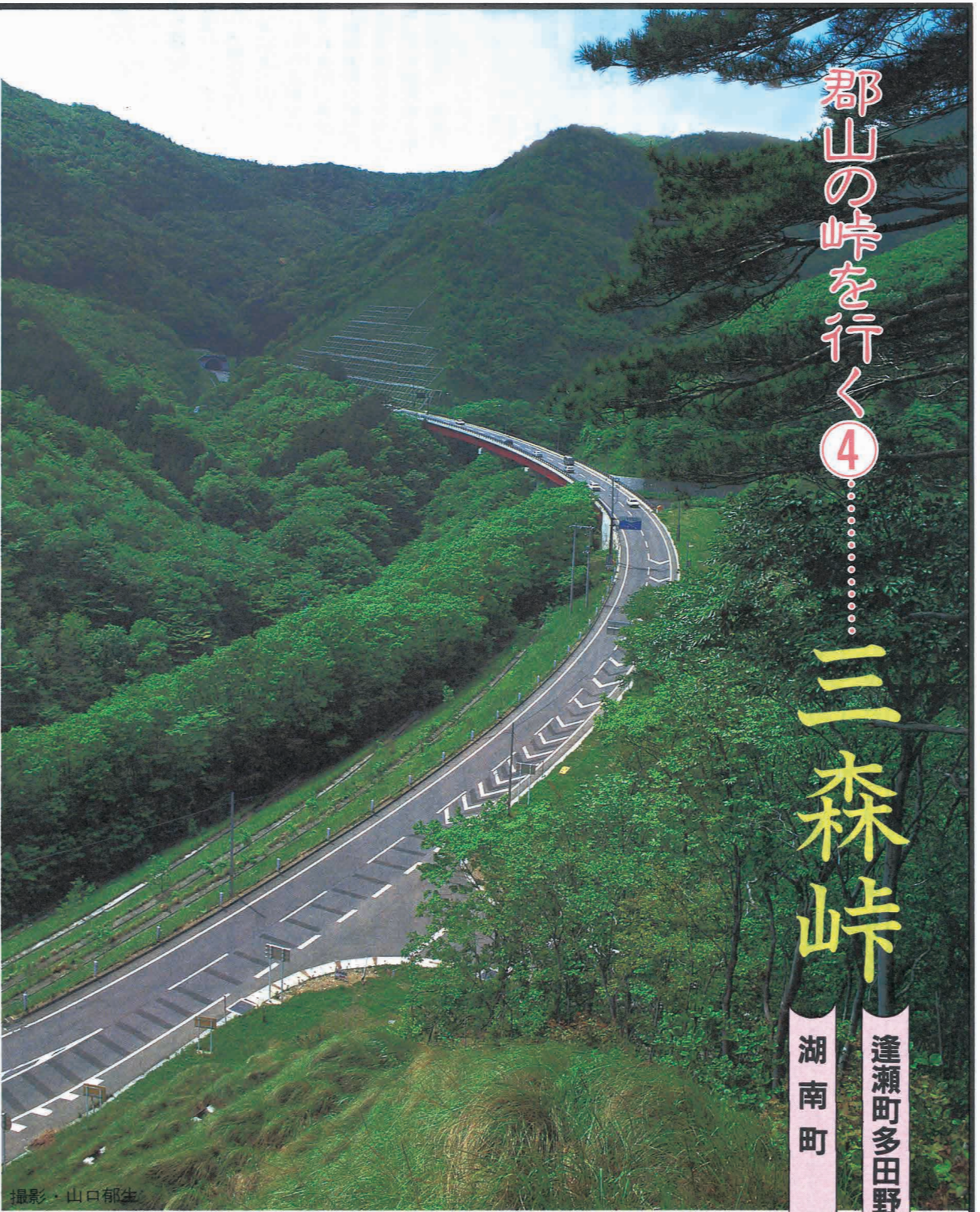
の時、逢瀬町多田野から湖南町を結び会津へ抜ける近道が三森峠であるようです。

●縄文文化・古代の村

三森峠の歴史も古い。前九年の役(1062年)、奥羽の雄安倍一族の征服に、八幡太郎義家がこの峠を通ったとされています。頂上手前にある「休石温泉」は義家がよつこらしよと休んだ石が残っているから休石、ついでにこの峠を東小森、西小森、実森の3つの森がかこんでいるから「三森峠」と名づけたとあって、義家将軍いままら、ネーミングの天才ですね。

峠そのものはもっと古いと物語るのが、昭和40年につくられた「古代の村」。峠の上の縄文遺跡として特異なものです。トンネル工事中、たぐさんの縄文土器が出土し調べてみると縄文前期末から中期はじめの住宅跡もいくつか見つかりました。こんな高台に縄文人が住んでいたとは、そこで出土品や遺構を保存するためそのまま地下に埋めその上に当時の住居を再現したのが「古代の村」。

よく郡山は歴史のないまちと言われますが、そんなことはない。縄文の文化も育っていた歴史を今日に伝えてくれています。



郡山の峠を行く 4

三森峠

達瀬町多田野から 湖南町へ

撮影・山口郁生

県都福島市は四方を山で囲まれています。典型的な盆地型気候で、夏はあくまでも暑く、冬は寒い。安積平野にひらけた我が郡山市から見ると何となく鼻がぶつかりそうな狭苦しさを覚えるのですが、同時にこの狭苦しさが福島市の品格やおだやかな気質を形づくってきたわけで、かんたんに片づけたりはできません。とくに郡山方面から福島市に入る時、昔は、伏拝という地点を必ず通って、市内を一望する。ふりかえってふるさとを伏し拝んだから伏拝なんだ、と聞いて、郡山にもそんなところが欲しいと願ったものでした。

恒例・創刊号増頁
別冊カラー8ページ!!
特集/くらしと歴史

応援します安心の家づくり — アイフルホーム

住宅金融公庫融資適合仕様 長期10年保証

史上最低金利の今がチャンス!!

●住宅金融公庫から960万円の融資を受けた場合、返済額を過去の金利4.30%と比較すると...

金利 返済総額
4.30% → 16,675,375円
3.25% → 14,487,990円

2,187,385円

9/2(土)・3(日)特別フェア開催中
基本価格3.3㎡(坪) 268,000円より

ご来場の方に、もれなく粗品を進呈します。

アイフルホーム

●須賀川展示場 ☎0248-76-3188
須賀川市山寺道68-1

●郡山 針生展示場 ☎0249-35-6188
郡山市大槻町 字下西田94-1

●郡山富田展示場 ☎0249-25-1234
郡山市富田町字備前館144

●二本松展示場 ☎0243-23-7611
二本松市東裏68-1

10月オープン予定